

第41回有機金属化学討論会
プログラム

共催 日本化学会・同近畿支部、高分子学会関西支部、有機合成化学協会関西支部、近畿化学協会有機金属部会

日 時 平成6年10月24日(月)・25日(火) 9時～
会 場 大阪府立大学(堺市学園町1-1)

[交通]地下鉄御堂筋線「なかもず」駅より徒歩約15分または南海電車高野線「白鷺」駅より徒歩約10分

参加登録予約締切 10月5日(水)
予稿集発行日 10月1日(土)
[口頭発表:講演17分・討論3分、
ポスター発表:12時20分～14時20分]

A会場: PA会場

【有機金属化合物の合成・反応・構造・物性】

第1日(10月24日) - (9時～12時) -

[座長 関口 章: 東北大理]

A101 新規テルラン[10-Te-4(C₃X), X=O, S]の合成とその構造(筑波大化) ○佐藤総一、近藤典久、古川尚道

A102 アルキルセレノ3級ホスホニウム塩の合成と反応(鳥取大工) ○和田正徳、川口哲司、鶴尾 章、早瀬修一、撰 達夫

A103 トリアリールメタン類の多重選択的リチオ化反応—方法と支配要因(阪大理) ○川瀬 豪、魏 伝喜、若林正基、小田雅司

[座長 九内淳児: 広大工]

A104 キラル2核ルイス酸:ジボロン酸エステルに対するアミン2分子のアロステリックな配位(京大工) ○野崎京子、吉田正典、高谷秀正

A105 オリゴシロールの合成と物性(京大化研・理学電機) ○山口茂弘、城 始勇、玉尾皓平

A106 オリゴシラニルリチウムの合成、構造およびポリシランデンドリマーへの応用(東北大理) ○南条真佐人、関口 章、甲 千寿子、櫻井英樹

[座長 吉良満夫: 東北大理]

A107 フェニルシランとm-ジエチニルベンゼンとの新規脱水素重縮合による高耐熱性ポリマー、[ポリ(フェニルシリレンエチニレン-1,3-フェニレンエチニレン)]の合成(三井東庄総研) ○伊藤正義、三塚雅彦、岩田健二、井上浩二

A108 環状ポリシラン類の光増感電子移動による開環反応(群馬大工) ○渡辺濱夫、鈴木英男、安達高広、高橋修治、小高良邦、小橋治道、手

塚浩士

A109 遷移金属触媒を用いるハロシランとアルキンのカップリング反応:アルキニルシランの新規合成法(新技団・相模中研・東工大資源研) 島中康夫、○杉田 光、檜山爲次郎

- (12時20分～14時20分) -

PA101 カチオン性鉄η²-アセチレン錯体への求核付加反応の選択性を支配する因子の解明(東工大資源研) ○角田 聰、穠田宗隆、諸岡良彦

PA102 炭酸ガスの配位した鉄(0)錯体の合成、構造および反応性(東農工大工) ○谷 和夫、秋田昌稔、平野雅文、福岡 淳、小宮三四郎

PA103 白金(II)フェロセニルアセチリド錯体の合成とその酸化反応(埼玉大分析セ) ○茂木恵美子、佐藤 勝

PA104 Ru(COD)(COT)と電子欠損性アルキンの[6+2]および[2+2+2]付加環化(豊橋技科大) ○車谷 茂、増田克之、伊藤健児

PA105 光学活性クラウンチオエーテルを配位子とするRu(II)錯体の合成(阪府大総科) ○上田龍雄、梅田浩孝、安達知浩、吉田壽勝

PA106 [Ru(bpy)₂(CO)(qu)]²⁺ (bpy=ビビリジン, qu=キノリン)を触媒に用いたCO₂の多電子還元反応(総研大・分子研) ○中島 洋、長尾宏隆、田中晃二

PA107 ルテニウム(0)錯体へのアリルエステルの酸化的付加(東農工大工) ○丸茂 剛、桃澤敬、平野雅文、福岡 淳、小宮三四郎

PA108 異常原子価リン化合物を配位子にもつルテニウム錯体の合成(分子研・広島大理) 中沢浩、○河村憲守、久保和幸、三吉克彦

PA109 Cp-P配位子を有するルテニウム錯体の合成とその触媒作用(阪大基礎工) ○齊藤芳紀、山縣恒明、片岡靖隆、谷 一英

PA110 スルフィド架橋ルテニウム三核錯体の反応性(東大工) ○橋爪浩二郎、溝部裕司、干飼眞信

PA111 Cp*配位子のメチルC-H結合活性化を伴った三核ルテニウム-オキソ錯体(Cp*Ru)₂(μ₂-H)(μ₃-O)[η⁷-μ₃-(CH₂)₂C₅-Me₃]Ru(ETol)₂ (E=S, Se, Te; Cp*=η⁵-C₅Me₅)の合成と構造、反応性(東大工) ○西尾正幸、松坂裕之、荻野哲広、溝部裕司、干飼眞信

PA112 ビス[ジクロロ(アレーン)ルテニウム]錯体と2,6-ジメトキシフェニル基を有する3級ホスフィンとの反応(東邦大理) 松尾文子、須藤千尋、○井越俊明、佐藤良一、山本育宏

PA113 1,1'-ジアルキニルフェロセンと遷移金属カルボニルとの反応(阪市大工) ○鬼塚清孝、片山博之、齒頭健吉

PA114 面不齊コバルトセニウム錯体の合成と性質(阪大産研) ○小松崎伸子、宇野晃成、高橋

成年

- P A115 ビシクロ[2.2.0]ヘプタ-1,3-ジエニルコバルト(I)錯体のC₆₀への付加反応を利用した新規フラーレン錯体の合成(都立大理・Hannover大) ○Fatema Sultana、伊与田正彦、Holger Butenschon
- P A116 フェニルアセチレン類のリビング重合活性を有する有機ロジウム(I)錯体の合成(新技団) ピーター エッケレ、岸本恭尚、○宮竹達也、碇屋隆雄、野依良治
- P A117 Ab initio MO法による(C₅H₅)M(PH₃)(M=Ir, Rh)によるエチレンおよびベンゼンCH活性化反応の理論的研究(エモリー大) ○松原世明、ジャマラデン ムサエフ、古賀伸明、諸熊奎治
- P A118 η², η²-配位構造を有する4核Ni(0)ジフェニルブタジイン錯体の合成、構造および反応(近畿大理工総研・近畿大理工) ○前川雅彦、田淵淳二、黒田孝義、宗像 恵
- P A119 アリールニッケル錯体のNi(II)-C結合へのCO₂の挿入反応(東工大資源研) ○佐藤玲維、小坂田耕太郎、山本隆一
- P A120 電気伝導性を示す感光性電荷移動錯体の分子設計(エルランゲン大) ○Georg Schmauch, Horst Kisch
- P A121 カチオン性モノアルキルパラジウム錯体の合成とその反応性(早大理工) ○樋木啓人、河高 太、清水功雄、山本明夫
- P A122 エチレンのヒドロエステル化反応に関するab-initio MOによる研究(三菱化成) ○川名三知代、中村振一郎、渡辺英一、浦田尚男
- P A123 プロモ(ネオヘキシル)ビス(トリアルキルホスフィン)パラジウムの合成とアルキル芳香族化合物のC-H活性化反応(埼玉大工) ○斎田佳子、堀田雅敏、宮下 晃
- P A124 光学活性ジホスフィンを配位子とする対称型π-アリルパラジウム錯体の合成と構造(都立大工) ○矢吹雅之、山口素夫、山岸敬道
- P A125 光学活性カソファーラクタムホスフィンパラジウム錯体の合成(阪大基礎工) 細川隆弘、若林良孝、細川和人、○高野 稔、村橋俊一
- P A126 配位したチオ尿素類のCS結合切断と、スルフィド橋かけをもつ複核Pd(II)錯体の生成(和歌山大教育・分子研) ○桶矢成智、亀田秀美、川嶋啓生、下村博志、磯邊 清
- P A127 アセチレンおよびオレフィンの高活性ビスシリル化触媒の開発(阪市大工・北大触媒セ) ○小沢文幸、菅原 充、木戸章文、菌頭健吉、林 民生
- P A128 白金錯体によるオレフィンのヒドロシリル化反応に関する理論的研究(熊本大工) ○小川昌洋、榎 茂好
- P A129 ジアリールトリパラジウム錯体[Pd₃Ar₂(μ-O₂CMe)₄(SR₂)₂]によるベンゼンの二量化反応に関する研究(九大理) ○淵田吉

男、里見倫明、吉仲 誠、多賀将志

- P A130 パラジウム-エチレン、パラジウム-メチルナイトライト錯体の配位構造と結合性に関する理論的研究(宇部興産・熊本大工) 時松英樹、○安部浩司、山本和義、松崎徳雄、大段恭二、榎 茂好
- P A131 π-アリルパラジウム錯体のFAB-およびEI-マススペクトル(立教大理) ○村松由季子、堀内 昭
- P A132 η³-2-スタニルメチルアリルパラジウム錯体の合成とトリメチレンメタンパラジウム中間体の発生(阪大工) ○渡辺宰輔、生越専介、垣内喜代三、黒沢英夫
- P A133 オキソジメチレンメタンパラジウム及び白金錯体の一級合成(阪大工) 池田 功、○谷 和佳、大須賀章浩、平尾俊一、黒沢英夫

— (14時20分～18時) —

[座長 時任宣博：東大理]

- A110 ケイ素四員環化合物のC₆₀への光付加反応(筑波大化) ○楠川隆博、加部義夫、安藤 豊
- A111 オクタシラキュバンのハロゲンによる骨格転移反応(群馬大工・物質研) ○海野雅史、井田雅巳、樋口浩一、塩山博昭、松本英之、後藤みどり
- A112 ヒドロスタナンおよびヒドロシランによるNAD⁺類縁体の熱および光還元反応における位置選択性の逆転(阪大工) ○福住俊一、能浦崇太

[座長 松本英之：群馬大工]

- A113 ポリグルマンのパルスラジオリシス(学習院大理・阪大産研) ○持田邦夫、畠 理恵子、吉田陽一、田川精一
- A114 金属ハロゲン化合物を用いるヒドロシラン類からのハロシラン類の合成(広大工) ○豊田英志、桜井智宏、久内淳堯、石川満夫
- A115 速度論的に安定化された芳香族置換スタンニレンとヘテロクムレンの反応(東大理) ○斎藤雅一、時任宣博、岡崎廉治
- [座長 真島和志：阪大基礎工]
- A116 カチオン性チタノセン錯体の合成と重合活性(埼玉大工) ○宮下 晃、並河正明、鈴木亨

- A117 共役配位子を用いた二核バナジウム錯体の合成と構造(都立大理) ○近藤 満、有島真史、大石恭央、川田 知、北川 進、片田元己

- A118 メタロセン触媒でのオレフィン重合におけるβ-メチル基の効果に関する理論化学的考察(住友化学石油化学品研) ○栗林 浩、永 直文、水沼考二、貞利 甫、角五正弘

[座長 宮下 晃：埼玉大工]

- A119 半サンドイッチ型ジルコニウムイソシアニド錯体 Cp⁺ZrCl₃(CN^tBu)₂とグリニヤール試薬との反応(名大理・阪大基礎工) ○巽 和

- 行、インゴールド、F.、川口博之、谷一英
 A120 ケトンジアニオンの芳香族環のプロトン化によるサマリウムーエノラート錯体の生成と反応性(理研)○侯召民、吉村啓、若槻康雄

第2日(10月25日) - (9時~12時) -

[座長 小澤文幸: 阪市大工]

- A201 金アルコキシドによる触媒的アルドール型反応—金エノラート中間体の単離と反応機構(東農工大工)○曾根卓男、碓井洋子、岩田みのり、平野雅文、福岡淳、小宮三四郎

- A202 二つの分子の輪からの[2]カテナンの定量的自己集合(千葉大工)○藤田誠、衣袋文明、小倉克之

- A203 μ -アリル及び μ -アレニルパラジウム二核錯体の合成と反応(阪大工)○生越専介、堤健、夏目聰子、黒沢英夫

[座長 小坂田耕太郎: 東工大資源研]

- A204 白金及びパラジウム触媒によるエチレンのビスシリル化反応に関する理論的研究(熊本大工)○榎茂好、小川昌洋

- A205 バッキーホスフィンおよびその金属錯体の合成(東工大理)○山子茂、柳川正生、向秀行、中村栄一

- A206 1,1'-フェロセンジイル白金二核錯体の反応(阪市大工・阪府大総科)吉田敏也、○鬼塚清孝、菌頭健吉、安達知浩、吉田寿勝

[座長 宇野晃成: 阪大産研]

- A207 マロン酸エステル類とモリブデンおよびタンクステン錯体の反応(横浜国大工・理学電機)○濱盟、栗嶋進、永井孝一郎、田中守、山崎幹緒、伊藤卓

- A208 硫黄架橋モリブデン・タンクステン・ニッケル混合金属キュバン型クラスター錯体とエチレンとの反応(岡山理大理)○坂根弦太、山本武宏、山田拓生、柴原隆志

- A209 かさ高いC₃S₅-レニウム錯体の分光学的および電気的性質と[PPh₄]₂[Re(C₃S₅)₅]の結晶構造(阪大工)○松林玄悦、毎川高史、田村初江、中野元裕

- (12時20分~14時20分) -

- P A201 異種金属2核および3核錯体の合成と構造(理研・早大理工)○中島隆行、三瀬孝也、清水功雄、若槻康雄

- P A202 CO配位子のヒドロシラン還元による三核モリブデン μ_3 -メチリジン錯体の合成とその動的挙動の解剖(東工大資源研)○野田和美、穂田宗隆、諸岡良彦

- P A203 ペンタカルボニル(1-オキサアズレン-2-イリデン)クロムおよびタンクステン錯体の合成(都立大理)○趙利、松山春男、伊与

田正彦

- P A204 無機イミド錯体 trans-[Mo(NH)(OTf)(syn-Me₈[16]aneS₄)] OTfとオキシランとの反応; NH配位子の電子的性質に及ぼすトランス配位子(OTf, OR)の効果(阪府大総科)○山田茂則、岡本進、安達知浩、上田龍雄、北浦和夫、吉田壽勝

- P A205 Fe-Mn, Mo-Mn及びW-Mn結合切断を伴う遷移金属フラグメントのCp環への転位反応(分子研・広大理)中沢浩、○国可倫代、三吉克彦

- P A206 銅を用いたジルコナシクロペンタンの炭素-炭素結合生成反応とその応用(分子研)高橋保、マルティン・コトラ、○西原康師

- P A207 タンタル-ブタジエン-ベンザイン錯体およびベンジリデン錯体の合成と反応性(阪大理・阪大基礎工・分子研)○田中善幸、真島和志、中村晃

- P A208 エチレン重合活性を示す有機ランタニド錯体の分子構造(阪大工・広大工)○金久展子、山頭瑞枝、毛利昌平、甲斐泰、野殿光史、吉岡資郎、井原栄二、安田源

- P A209 ランタニドチオラート錯体を原料とする有機ランタニド錯体の合成(阪大理・阪大基礎工・阪大工・分子研)○中山祐正、真島和志、金久展子、甲斐泰、中村晃

- P A210 立体保護された1-クロロ-2-ホスファエテニルリチウムを用いた低配位リン化合物の合成(東北大理)○伊藤繁和、豊田耕三、安並正文、吉藤正明

- P A211 トロポロナート配位子を有する新規高配位ケイ素化合物の合成、構造および反応(東北大理)○張洛成、甲千寿子、吉良満夫、櫻井英樹

- P A212 シラトリアフルベンの合成と反応(東北大理)○小笠原淳、坂本健吉、櫻井英樹

- P A213 ベンゼン環上ペルフルオロ置換1,2,9,10-テトラシラ[2.2]パラシクロファンの合成と反応(理研PDC)○戸倉智司、吉良満夫

- P A214 マススペクトロメトリーにおけるフラグメンテーション機構の量子化学的研究。ブチルメチルシランイオン、ブチルジメチルシランイオン、およびブチルトリメチルシランイオンのフラグメンテーション(奈良女大理)○竹内孝江、村田伯子、京屋庸子、山本正夫

- P A215 かご状シルチアン類の合成とその構造(筑波大化)○浅野久美子、崔奈美、安藤亘

- P A216 シラシクロペンタジエナイトアニオンの生成と性質(広大工)○森田和成、仲章伸、石川満夫

- P A217 3,4-ベンゾ-1,1,2,2-テトラエチル-1,2-ジシラシクロブト-3-エンのPd(0)錯体触媒反応(広大工)○仲章伸、林昌毅、岡崎正吾、石川満夫

- P A218 9,10-ジシラアントラセンジアニオンの酸化(筑波大化) ○幡野 健、安藤 亘
- P A219 $\text{CuF}_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O} / \text{CCl}_4$ によるヒドロシランからフルオロシランへの変換(阪市大理) 吉田潤一、○辻嶋秀一、中野和典、寺本敏之、西脇敬二、磯江幸彦
- P A220 キレート型(2-ホスフィノエチル)シリル配位子を含むイリジウム(I)錯体の発生と分子内C-H結合活性化(東北大理) ○岡崎雅明、河野泰朗、飛田博実、荻野 博
- P A221 塩基で架橋安定化されたビス(シリレン)タンゲステン錯体の合成、構造およびその動的挙動(東北大理) ○益子 章、上野圭司、荻野 博
- P A222 環状不飽和ゲルマニウム化合物: トリグアルマシクロプロパンの合成、構造、及び反応(東北大理) ○山崎 元、関口 章、甲 千寿子、櫻井英樹
- P A223 フラーレン類のIVB族元素誘導体: C_{60} の光ビスゲルミル化反応(筑波大化・横浜国大教) ○赤坂 健、水島 敬、安藤 亘、小林 郁、永瀬 茂
- P A224 フェニルおよびナフチル置換ジゲルマンの合成と光反応(学習院大理) ○銀山博行、吉川治彦、持田邦夫
- P A225 安定な芳香族置換ゲルミレンを用いた含ゲルマニウム小員環化合物の合成とその反応(東大理) ○岸川邦至、时任宣博、岡崎廉治
- P A226 3,4,7,8-テトラゲルマシクロオクタ-1,5-ジインおよび関連化合物の合成と性質(電通大・学習院大理・慶大医) ○小森谷治彦、加固昌寛、中平靖弘、持田邦夫、殿垣真理、小林常利
- P A227 マグネシウムイオン触媒光電子移動によるテトラアルキルスズ化合物の芳香族カルボニル化合物への付加反応(阪大工) ○瀬古泰世、伊東 忍、福住俊一
- P A228 新規な含鉛環状ポリスルフィドの合成、構造および反応(東大理) ○狩野直和、时任宣博、岡崎廉治
- P A229 トリス(2,6-ジメトキシフェニル)ホスフィン及びオルシン誘導体の結晶構造(鳥取大工) ○早瀬修一、撰 達夫、和田正徳
- (14時20分～18時) —
- [座長 中沢 浩: 分子研]
- A210 コバルタジチオレン金属錯体のアルキリデン付加体の電気化学的挙動および光化学的挙動—アルキリデン付加体およびジチオレン環の置換基効果—(上智大理工) ○高山千佳子、原田貴章、桜田政美、牛島洋史、梶谷正次、清水都夫、秋山武夫、杉森 彰
- A211 不斎な結晶場を利用したコバロキシム錯体の不斎反応(東工大理・新潟薬大薬) ○関根あき子、古後秀典、大橋裕二、新井祥生、大胡恵明
- A212 シリル配位子を有するロジウム2価及び3価錯体の合成と性質(東工大資源研) ○小泉武昭、小坂田耕太郎、山本隆一
[座長 穂田宗隆: 東工大資源研]
- A213 Ab initio MO法による $\text{Rh}(\text{H})(\text{CO})_2(\text{PH}_3)_2$ 錯体によるヒドロホルミル化触媒反応サイクルの理論的研究(エモリ一大) ○松原世明、ジャマラデン、ムサエフ、ヤンボ、ディング、古賀伸明、諸熊奎治
- A214 シリル配位子を有する鉄-ホスフェニウム錯体の生成と反応性(分子研・広大理) ○山口佳隆、中沢 浩、三吉克彦
- A215 ホスフィド架橋鉄二核錯体($\eta^5-\text{C}_5\text{Me}_5$) $\text{Fe}_2(\text{CO})_4(\mu-\text{CO})(\mu-\text{PPh}_2)$ とアルキンおよびヒドロシランとの反応(東北大理) ○橋本久子、飛田博実、荻野 博
[座長 飛田博実: 東北大理]
- A216 面不斎シクロペンタジエニル鉄錯体の合成と不斎反応—酸化炭素との反応による金属中心不斎の誘導(阪大産研) ○森本 靖、宇野晃成、高橋成年
- A217 四核エチニル(C_2H)錯体の合成と1,2-水素移動を経る配位子変換反応(東工大資源研) ○穂田宗隆、平川英樹、諸岡良彦
- A218 ルテニウム(0)錯体と4級ホスホニウム塩を生成するアリルアルコール類と $[\text{RuClH}(\text{C}\text{O})(\text{PPh}_3)_3]$ との新反応(長崎大工) ○河野博之、野中章弘、平木克磨
[座長 安達知浩: 阪大総科]
- A219 架橋シリレン配位子を有する2核ルテニウム錯体の合成とその反応性: Ru-Si結合への不飽和炭化水素の選択性的挿入(東工大工) ○高尾俊郎、田中正子、鈴木寛治
- A220 イオウおよび金属サイトでの二酸化炭素の活性化(総研大・分子研) 久司美登、長尾宏隆、○田中晃二、磯辺 清、西岡考訓

B会場: P B会場

【有機金属化合物を用いた有機合成】

第1日(10月24日) — (9時～12時) —

[座長 増山芳郎: 上智大理工]

B101 gem-ジハロアルカンとジョードサマリウムより得られる反応活性種の利用(京大工) ○松原誠二郎、堀内みゆき、吉岡雅仁、内本喜一郎

B102 II価有機サマリウム錯体によるオレフィン類の重合(広大工・阪大工) ○野殿光史、井原栄治、安田 源、金久展子、甲斐 泰

- B103 希土類-Li-BINOL触媒を用いるエナンチオ、ジアステレオ選択的触媒的ニトロアルドール反応（東大薬）○徳永輝久、渡辺静枝、鈴木健之、伊藤徳家、笹井宏明、柴崎正勝
〔座長 柳 日馨：阪大工〕
- B104 超臨界二酸化炭素の水素化反応（新技団）
フィリップGジェソップ、肖 敏、○碇屋隆雄、野依良治
- B105 3核ルテニウムクラスターによる芳香族化合物の活性化：アセナフチレン類の特異的な位置選択的水素化反応（豊橋技科大）○永島英夫、鈴木昭洋、野畠光晴、伊藤健児
- B106 ルテニウムおよび銅触媒を用いたアルカンの過酸酸化および酸素酸化（阪大基礎工）村橋俊一、直田 健、織田佳明、○小宮成義
〔座長 高木 謙：広大工〕
- B107 ルテニウム触媒による芳香族C-H結合のオレフィンへの付加（阪大工）○垣内史敏、関根真也、田中八州生、鎌谷朝之、園田素啓、茶谷直人、村井真二
- B108 ルテニウム錯体触媒を用いるアリルアルコール類ならびにその類縁体の新規変換反応（京大工）○近藤輝幸、小土井浩一、光藤武明、渡部良久
- B109 ロジウム触媒によるアセチレン結合のシリル化を機軸とした環化カルボニル化（名大工）○松田 勇、石橋弘行、井伊暢宏

— (12時20分～14時20分) —

- P B101 2-メトキシ安息香酸エステルと有機リチウムおよびマグネシウム試薬との反応—芳香族求核置換および共役付加反応の選択性—（東北大工）○服部徹太郎、小池展行、佐藤 孝、宮野壯太郎
- P B102 ジメチルマグネシウムのカルボニル化合物への付加反応におけるキレーション効果に関する理論的研究（東工大理・名大教養・エモリ一大）○森 聖治、中村正治、中村栄一、古賀伸明、諸熊奎治
- P B103 芳香族亜鉛アート錯体を用いる合成反応（東北大薬）○根東義則、高澤伸雄、山崎千鶴、村田尚子、坂本尚夫
- P B104 光学活性亜鉛触媒を用いた対称N-アシルシクロヘキセンイミンのチオールによる不斉環開裂反応（山口大理）○林 昌彦、小野和幸、星見晴久、小国信樹
- P B105 ジルコニウム-シリル錯体の合成と反応性—イミノシラシル錯体の合成—（北大薬）○本田崇宏、森 美和子
- P B106 ジルコニウムを用いたアルキン類のダブルアリル化反応と高立体選択的環化反応（分子研・総研大）高橋 保、○マルティン コトラ、笠井香代子、鈴木教之
- P B107 触媒的不斉ニトロアルドール反応、マイ

- ケル反応におけるLn-M-BINOL (M=Na, Li) 錯体の触媒活性相関（東大薬）○荒井孝義、笹井宏明、柴崎正勝
- P B108 サマリウム(II)化合物を触媒とするビニル化合物とアルデヒド間のカップリング反応（関西大工）○武野光弘、菊池史郎、西山 豊、石井康敬
- P B109 α -（アルコキシカルボニル）アミノ基により立体制御されるケチルラジカルカップリング反応（北大理）川面 基、出藏富美子、○松田冬彦、白濱晴久
- P B110 有機希土類III価錯体によるオレフィン類の重合（広大工・阪大工）○井原栄治、吉岡資郎、安田 源、金久展子、甲斐 泰
- P B111 希土類金属-ベンゾフェノンオキシメタラサイクル錯体を利用する希土類2価アセチリドの合成と反応（広大工）○牧岡良和、谷口裕樹、高木 謙、藤原祐三
- P B112 タンタル-アルキン錯体を用いた環化反応（京大工）○山田成志、高井和彦、内本喜一朗
- P B113 アリルシランによるキノン類のアリル化反応：イソブレノイドキノン類の選択的合成（相模中研・東工大資源研）畠中康夫、○江尻恵美子、合田賢一、檜山爲次郎
- P B114 ヒドリドシリカートを用いる α , β -エポキシケトン類の立体選択的還元反応（筑波大化）北條 信、○藤井敦子、細見 彰
- P B115 シラシクロプロタンならびに α -ヨードアシルシランの有機合成への利用（京大工）○松本幸三、堀内良浩、谷口雅彦、大窓幸一郎、内本喜一朗
- P B116 カルボラニルトリプチルスズとアルデヒドのパラジウム触媒下における付加反応（東北大理）○中村浩之、山本嘉則
- P B117 レドックス型光増感剤を用いる光炭素-炭素結合形成反応（阪府大工）水野一彦、○高橋直樹、結城秀雄
- P B118 ベンゾジカルコゲナスタノール類の合成と反応—新規な含ヘテロ原子 (S, Se; P) 複素環化合物の簡便合成—（岩手大工）小川 智、○齊藤 貢、佐藤 潤
- P B119 新規な高配位化有機スズヒドリドの開発（阪大工）○川上隆代、芝田育也、馬場章夫、松田治和
- P B120 ビニルラジカルの分子間付加反応による2あるいは3置換オレフィンの立体選択的合成（筑波大化）三浦勝清、○伊東大輔、細見 彰
- P B121 光学活性スズホモエノラートを用いた不斉合成（群馬大工）○佐野 寛、小菅順一、柴崎昭彦、竹下 功
- P B122 触媒的制御によるスズエノラートと α -ハロケトンの位置および立体選択的反応（阪大工）○安田 誠、大畑達寛、芝田育也、馬場章夫、松田治和

- P B123 五価有機アンチモン化合物と有機ハライドとの反応（大工研）○藤原正浩、田中陸生、安藤尚功、相馬芳枝
 P B124 (η^3 -アリル)ジカルボニルニトロシル鉄錯体のCO挿入反応（阪府大工）中西三郎、○沢井泰宏、山本 健
 P B125 Mo(CO)₆-PhOHを用いるアルキンメタセシス（阪市大理・北大薬）○兼田直武、引地 憲、平井友恵、植村元一、森 美和子

— (14時20分～17時40分) —

[座長 小松満男：阪大工]

- B110 ロジウム(I)錯体による炭素-炭素結合の活性化ーシクロブタノン α 結合の触媒的水素化分解（京大工）村上正浩、○網井秀樹、伊藤嘉彦

- B111 ヒドリドニッケル錯体を用いた1,3-ジエンと分子内カルボニル基との閉環反応の開発（北大薬）○佐藤美洋、瀧本真徳、森 美和子
 B112 パラジウム-コバルト混合系金属錯体触媒によるヨードアレーンのヒドロシランを用いたカルボニル化反応の反応機構（東大工）○三隅良彦、石井洋一、千鶴眞信

[座長 茶谷直人：阪大工]

- B113 パラジウム触媒によるアリル化合物のカルボニル化及びダブルカルボニル化反応（早大理工）○山本明夫、寺嶋 徹、鶴飼智弘、坂本正人

- B114 チオールを用いる遷移金属新触媒反応（阪大工）小川昭弥、○川上淳一、竹場光弘、神戸宣明、園田 昇

- B115 パラジウム触媒によるアルケニルアジリジンの選択性還元反応（早大理工）○佐竹彰治、清水功雄、山本明夫

[座長 高橋 保：分子研]

- B116 アリルシラン部位を含む炭酸2,7-オクタジエニルのパラジウム(0)触媒による新規環化反応（東工大工）寺門正彦、宮澤眞宏、土井隆行、○山本經二

- B117 パラジウム触媒によるアリル基、一酸化炭素、有機亜鉛の三分子連結反応（長崎大工）○安井健悟、田中章博、普神敬悟、田丸良直

[座長 宮浦憲夫：北大工]

- B118 新規不斉ビスホスフィン配位子(BHMP類)を用いたパラジウム触媒不斉アミノ化反応（静岡県大薬）○山崎 晃、阿知波一雄

- B119 パラジウム触媒不斉環化反応における不斉ビスホスフィン配位子の電子的および立体的影响（北大触媒セ）○大野 晃、松本米龍、林民生

第2日目(10月25日) — (9時～12時) —

[座長 永島英夫：豊橋技科大]

- B201 (η^6 -アレーン)クロム錯体を用いた4級炭素中心の不斉合成（早大理工）○藤原 淳、関 三枝子、佐藤 匡
 B202 アリルシランと α -ケトエステルの[3+2]環状付加反応によるテトラヒドロフラン誘導体の不斉合成（学習院大理・愛媛大工）○秋山隆彦、石川圭一郎、安佐拓哉、尾崎庄一郎

- B203 塩化亜鉛をラジカル開始剤として用いる有機合成（東北大理）○浅尾直樹、大貫節子、湯本眞敏、藤原尚哉、山本嘉則

[座長 村上正浩：京大工]

- B204 アルキニル亜鉛アート錯体を経由する1-シクロアルキリデンアルキル亜鉛化合物の発生と反応（京工総大工芸）○原田俊郎、和田博喜、大谷武之、奥 栄

- B205 ポリシラン化合物を用いた含窒素芳香族化合物のアルキル化反応（千葉大理）○東郷秀雄、林 謙、中島 孝、山崎長武、横山正孝

- B206 n+1型環化反応を用いる環状ケトン合成（阪大工）柳 日馨、○永原清人、山崎 宏、角井伸次、園田 昇

[座長 直田 健：阪大基礎工]

- B207 SnX₂を用いるハロゲン化アリル類による位置選択的カルボニル-アリル化反応（上智大理工）○増山芳郎、岸田正幸、栗栖安彦

- B208 アザアリルアニオンのフルオロシリル化によるアゾメチニリドの発生とシクロ付加（阪大工・近畿大理工総研）小松満男、○横井誠治、伊東 忍、大城芳樹

- B209 アセチレン類の触媒的ジホウ素化によるシスジホウ素化オレフィンの立体選択的合成（北大工）○石山竜生、松田暢夫、村田美樹、鈴木章、宮浦憲夫

— (12時20分～14時20分) —

- P B201 ルテニウム錯体触媒を用いるノルボルナジエンの新規二量化反応、PCTDの選択的合成とその反応性（京大工）○光藤武明、張 世偉、御代川知加大、今井大資、藤田健一、渡部良久

- P B202 ルテニウム錯体を用いたEnyneメタセシス（北大薬）○木下 淳、森 美和子

- P B203 遷移金属錯体触媒を用いたイミン化合物のアルキル化反応（東北大理）○福井啓之、本田芳弘、久保田泰文、浅尾直樹、根本尚夫、山本嘉則

- P B204 カチオン性ロジウム錯体を触媒に用いるプロパルギルアルコールの選択的ヒドロシリル化反応とその β -シリルケトン合成への応用（横浜市大文理）○武内 亮、新田修一、渡辺 大

- P B205 エナンチオ選択的オルトリチオ化を利用

- した光学活性（アレン）クロム錯体の合成
(阪市大理) ○林 美則、植村元一
- P B 206 光学活性ビスオキサゾリニルピリジンルテニウム・エチレンおよびカルベン錯体：構造と触媒利用（豊橋技科大工）○西山久雄、朴淳鳳、伊藤博文、伊藤健児
- P B 207 ヘテロ官能基をもたないオレフィンのB I N A P-Ru(II)あるいはRh(I)錯体触媒を用いる不斉水素化（京大工）太田哲夫、○池上宏、三宅 努、高谷秀正
- P B 208 光学活性ホスフィン-アミン配位子の合成と不斉水素化反応（都立大工）○山田一作、山口素夫、山岸敬道
- P B 209 パラジウム触媒を用いる末端アリールアセチレンのアシルシアノ化と多官能性フラン（2-アミノ-4-シアノフラン）合成への応用（京大工）野崎京子、○佐藤直正、高谷秀正
- P B 210 パラジウムを用いたポリフェノール誘導体の位置選択性のプレニル化反応（徳島大工）津嘉山正夫、○菊池 淳、何 犁、中村裕美
- P B 211 O-アリルチオカーバメートのPd(II)を触媒とする転位反応の有機合成的応用（長崎大工）○原山博人、長濱隆之、小野啓治、田中修司、田丸良直
- P B 212 パラジウム触媒を用いた位置選択性の水素移動反応を活用する α , β -不飽和アルデヒドの合成（金沢大薬）○南 達哉、花岡美代次
- P B 213 還移金属触媒を用いるメタンとCOから酢酸の合成（広大工）○中田一之、栗岡正展、谷口裕樹、高木 謙、藤原祐三
- P B 214 二酸化炭素雰囲気下におけるアリルアルコール類のパラジウム触媒によるC-O結合活性化（早大理工）○坂本正人、清水功雄、山本明夫
- P B 215 ジブロモおよびトリブロモベンゼン類の段階的カルボニル化にみられる位置選択性（東北大理）○堀野 博、坂場裕之
- P B 216 パラジウム触媒を用いる芳香族スルホニル化合物およびヨウ化物のカルボニル化反応における助触媒の添加効果（阪大工）○佐藤哲也、小久保 研、三浦雅博、野村正勝
- P B 217 パラジウム触媒による炭酸プロパルジルエステルのカルボニル化（岡山理大工）○萬代 忠勝、辻口義和、辻 二郎
- P B 218 光学活性プロパルギルエステルのパラジウム触媒反応による光学活性アレン化合物の合成（阪大基礎工）今田泰嗣、○北村 哲、新谷 浩史、村橋俊一
- P B 219 パラジウム触媒による分子内不斉アリル化反応を利用した不斉閉環の立体化学（東北大）広井邦雄、山岡長寿、○加藤ふみ子、石川 純子
- P B 220 MOP-パラジウム触媒によるラセミアリルエステル類の不斉ギ酸還元（北大触媒セ）○林 民生、岩村 寛、山浦洋介、魚住泰広
- P B 221 パラジウム触媒を用いたエナンチオ位置選択性のクロスカップリングによる軸不斉ビアリール類の触媒的不斉合成（北大触媒セ）魚住泰広、○新妻 諭、鈴木信弘、林 民生
- P B 222 アルケニルトリフレートを用いる不斉Heck反応における溶媒とアディティブの効果（東大薬）○生駒一彦、袖岡幹子、柴崎正勝
- P B 223 N-スルホニルアミノホスフィン配位子-Pd(II)触媒を用いたノルボルネンのHeck型不斉Hydroarylation（静岡県大薬）○桜庭俊司、栗野勝也、阿知波一雄
- P B 224 有機フルオロシランを用いる共役ジエン類の触媒的不斉ヒドロシリル化反応（東工大資源研・相模中研）○大村英明、松橋速生、田中慎、黒星 学、檜山為次郎、畠中康夫、合田賢一
- P B 225 パラジウム-3級アルキルイソシアニド触媒によるアルケンの分子内ビスシリル化反応-ポリオールの立体選択性の合成（京大工）杉野 目道紀、○松本 啓、永田浩一、伊藤嘉彦
- P B 226 パラジウム触媒を用いる炭酸アリルエステル類と有機ケイ素化合物とのカップリング反応（東工大資源研・相模中研）○松崎速生、黒星 学、檜山為次郎、畠中康夫
- P B 227 パラジウム錯体触媒存在下、トリフルオロ酢酸アリル類のジシランによるシリル化反応（岐阜大工）○船戸正宏、小沢正勝、辻 康之、川村 尚
- P B 228 Pd(OAc)₂/Sn(OAc)₂触媒によるアルキルベンゼン、アニソールおよびメチルシクロヘキセンのC-H結合活性化（同志社大工）○大石孝洋、田中由美子、山田順子、多胡弘美、乾 義孝、山下正和
- P B 229 Pd(II)/LiCl触媒による芳香族臭化物と4-ピリジルスズ化合物の交差カップリング反応：ポリ(4-ピリジル)置換配位子の簡便合成（千葉大工）藤田 誠、○岡 弘子、小倉克之
- P B 230 1-アザ-5-メタラビシクロ[3.3.3]ウンデカン類の合成と反応（小山高専・群馬大工・東海大開発工）○亀山雅之、丹治忠敏、小杉正紀、右田俊彦

- (14時20分～17時40分) -

[座長 小川昭弥：阪大工]

- B210 ジルコナサイクルからの β -脱離を利用した新規触媒反応の開発（分子研）高橋 保、○鈴木教之、デニス コンダコフ、マルティン コトラ
- B211 金属の配位能を駆使した β -ラクタム両鏡像体の任意合成（三重大工）○清水 真、久米 耕治、藤澤 有
- B212 炭素-炭素多重結合のヒドロ亜鉛化反応とその利用（東工大生命理工）高 原、原田晃

輔、秦 猛志、○占部弘和、佐藤史衛
〔座長 近藤輝幸：京大工〕

B213 第8-10族と第6又は7族金属からなる二元系触媒を用いるカルボン酸類の水素化反応
(相模中研) 賀 徳華、○淵上高正

B214 ビニルおよびアリル銅試薬の新規生成と親電子試薬との反応(筑波大化) 北條 信、○原田 一、村上 力、細見 彰

B215 銅触媒を用いるアルカンのN,N-ジアルキルアミノメチル化反応(広大工) ○谷口裕樹、白澤大輔、吉田敦史、堀江史朗、高木 謙、藤原祐三

〔座長 清水功雄：早大理工〕

B216 低原子価バナジウムを用いたカルボニル化合物からの四級炭素形成反応(阪大基礎工) ○片岡靖隆、楳平 勇、谷 一英

B217 バナジウム触媒系による還元的変換(阪大工) ○平尾俊一、長谷川剛也、六車寧成、池田功

〔座長 碓屋隆雄：新技団〕

B218 金属酸化剤を用いたFischer型クロムカルベン錯体からのアルキルラジカル、アシルラジカルの生成とオレフィン類との分子間付加反応(東大理) ○櫻井英博、奈良坂紘一

B219 (アレーン) クロム錯体とアリールホウ酸とのクロスカップリング反応によるアトロブ異性体の立体選択的合成(阪市大理) ○神川 憲、植村元一

参加登録費(予稿集を含む)

予約(10月5日まで):一般7,000円、学生4,000円

当日(10月6日以降):一般8,000円、学生5,000円

懇親会 10月24日(月)18時~20時

於: 大阪府立大学学生会館食堂

会費: 5,000円

参加申込方法 ハガキまたは同様用紙に、

1) 氏名、

2)勤務先・職名(又は学校・学科名)、

3)懇親会参加不参加の区別、

4)連絡先(郵便番号、電話も)を明記のうえ、

参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込み下さい。

※送金方法は、現金書留または定額小為替でお願い致します。

申込先 〒550大阪市西区靱本町1-8-4

近畿化学協会有機金属化学討論会係

電話(06)441-5531

